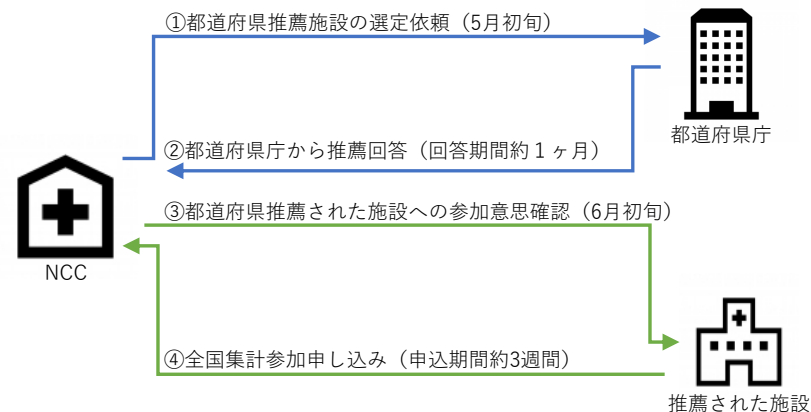


# 院内がん登録全国集計における 都道府県推薦の扱いについて

令和 5 年 5 月 1 6 日  
国立がん研究センター  
東 尚弘

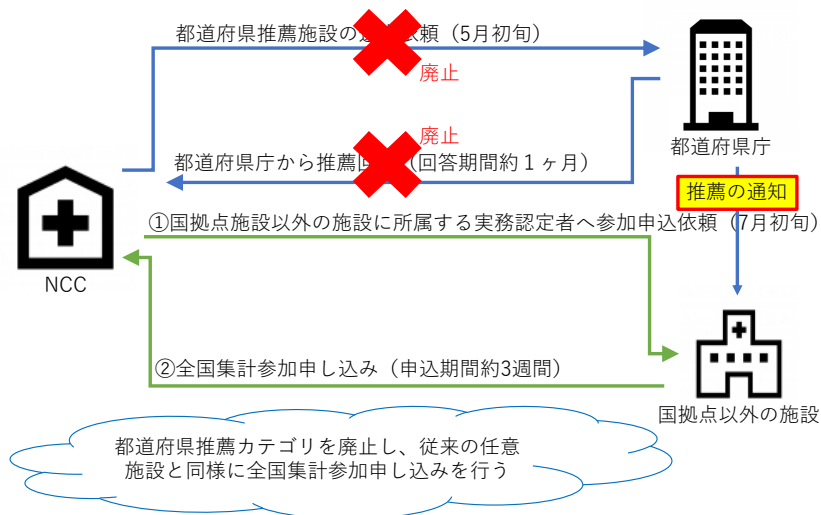
## 都道府県推薦施設の準備（現状）



課題： 都道府県・施設からの回答を待つだけで約2ヶ月かかる。  
都道府県の意思が、施設に伝わっていないことがあり、NCCが板挟みになる。  
近年は推薦を受けない「任意施設」からの直接申し込み受け付けていて、管理上問題ない

対策： 都道府県から、NCCへ推薦ではなく、直接施設に連絡する形に変更することを提案したい。

## 今後の対応（提案）



## 手順変更の効果

- 都道府県から推薦の病院へ直接連絡して提出を促すことで、国立がん研究センターの仲介が無くなり、都道府県と施設のコミュニケーションが円滑になる
- 集計の国拠点施設と拠点外施設の2群のみと施設の分類が明瞭になる

（都道府県推薦病院をあとから分類も可能）